SG MARK

とのヘルメットにはPSC・SGマークのラベルが貼られています。消費生活用製品安全 法により、国が定めた安全基準及び、製品安全協会が定めた『二輪乗車用ヘルメット』SG 基準に適合する事を示しています。

SG制度は万が一の製品の欠陥による人身事故に対しても消費者保護の立場から賠償措置が実施されます。但し、次のような場合には補償制度が適用されませんので、ご注意ください。 ※オートバイレース、自動車レース、サーカス等、認定された用途以外で使用された場合の負傷。 ※ライナーの取り外しや穴開け、異物の取り付け、あご細等を改造して使用された場合の負傷。 ※シェルに劣化を及ぼす可能性のある加工(再塗装等)をして使用された場合の負傷。 ※S SG 基準が定めるヘルメットの性能を超える、強い衝撃を受けたための負傷。 また、ヘルメットの耐久年数は3年ですが頻繁に使用されたヘルメットは内装が汗や 汚れでフィット感が失われますので、早めにヘルメットを取り替えてください。

SGマークに関するお問い合わせ先 財団法人製品安全協会 〒110-0012東京都台東区竜泉 2-20-2 ミサワホームズ三ノ輪2F



販売業者名 Importer

トレーダーハウス株式会社 〒989-2421宮城県岩沼市下野郷新関迎6番 TEL: 0223-35-6019 製造業者名 Manufacturer Manufactured by H H Design & Technology by Norix Projects Corp 118-1087 Kent Ave.North East Vancouver. BC VSX 4V9 Canada http://www.norix.ca I info@norix.ca SIMPSON製品お買い上げいただき誠にありがとうございます。
Thank you for purchasing this SIMPSON product.

NORIX

Super Bandit 13

で使用になる前に この取扱説明書を お読みになり、 ヘルメットの事を お取り扱いください。 また、この取扱説明書は 大切に保管してください。 Before using your new helmet, please take a moment to read the following instructions for its use and care. Keep this user's guide

for future reference.



FREESTOP PIVOT KIT

従来のSIMPSONシールドの ラチェット式留め具を改善し、 どの角度でも止めることができる 「FreeStop」式を開発しました。 一円玉でネジを締めるか緩めることによって、 お好きな固さに調整していただけます。 ただし、締め過ぎにはご注意ください。 Improving on SIMPSON's ratchet-type Pivot Kit, we developed the "FreeStop" type which can hold the shield at any angle. Use a one-Yen or similar size coin to tighten or

Use a one-Yen or similar size coin to tighten o loosen the screw to adjust the torque.

Be careful not to over tighten.

CHOOSING YOUR HELMET

層の下で頭の周囲を測り、頭に合ったサイズのヘルメットをお選びください、頭と頻に均等に圧力がかかり、あご紐を締めるとどの方向に引っ張っても脱げないものか場適です。緩すぎますと、脱げる危険性がありますのでご注意ください。

Choose the correct size helmet for your head. Measure directly above the brow line for the best helmet fit. A correctly fitted helmet should feel like an even amount of pressure is being exerted around your head and cheeks. Once fastened, you should not be able to pull it off your head in any direction. If your helmet is loose at all, it may come off.

TAKING CARE OF YOUR HELMET

・汚れは、中性洗剤を薄めたものを布に染み込ませお拭き取りください。水での丸洗いは絶対に避けてください。また、ペンジン・シンナー・ガソリン・灯油等の有機溶剤はヘルメットの材質を傷つけますので絶対に使用しないでください。・内装が雨または汗で濡れた場合は、陰干しをしてください。ドライヤー等で加熱して強制を強はしないでください。

•Clean with a cloth soaked in water and neutral detergent. Do not immerse in water. Never use petrol, paint thinner or other organic solvents, as they will damage the components of the helmet.

• If the interior padding becomes wet due to rain or sweat, let dry out of direct sunlight. Do not heat, as with a hair dryer.

USING YOUR HELMET

・頭に良くあったヘルメットを着用し、あご細は必ず、確実に締めてください。ヘ ルメットが説げてしまうと、保護機能を発揮できません。

・ヘルメットを故意にぶつけたり床に放り投げたりせず、丁寧にお取り扱いください。マフラー等、熱を発するものの近くでは保管しないでください。

一度でも、走行事故等により大きな衝撃を受けたヘルメットは、外観に損傷がなくても再使用はしないでください。 内部を破損して衝撃を和らげる構造になっているため、次の衝撃時には保護することができません。

 Always securely fasten the chin strap. The helmet cannot protect you if it comes off.

 Treat your helmet well. Do not hit or throw, and keep away from exhaust pipes and other heat sources.

 Replace your helmet after an impact, such as an accident, even if it shows no external damage. Helmets are designed to absorb the energy of the blow or collision by destroying some of its components. They cannot protect you again.